

取材のお願い

外国人が日本で生活する際に必要な 基礎的な日本語コミュニケーション力を身につけるための教材 『いろどり 生活の日本語』3月31日ウェブ公開

国際交流基金は、新たな在留資格「特定技能」等で来日する方をはじめとする外国人のための日本語教材『いろどり 生活の日本語』（初級 1、2）を3月31日にウェブサイト上で公開します。

この教材は、海外及び日本国内の日本語教育機関において、主として「特定技能」の資格等で来日する人のためのコースやクラスで活用されることを想定し、2019年8月に公開した「JF 生活日本語 Can-do」を学習目標に設定して制作しました。「JF 生活日本語 Can-do」は、日本語を母語としない外国人が日本での生活や仕事の場面で必要となる基礎的な日本語コミュニケーション力を Can-do ステートメント（「～できる」という課題遂行力を表す形）で記述したリストで、国際交流基金が2010年から公開している「JF 日本語教育スタンダード」の理念や考え方に基いて開発したものです。

初めて日本で生活する学習者は、どのような日本語の能力を身につけておく必要があるのかを実践的に学ぶことができます。また、国内で、日本語を母語としない外国人を受け入れる機関や地域の方々に、日々の生活や仕事の中で必要となるコミュニケーションのレベルや方法を具体的に参照していただけることも期待しています。

【教材の特徴】

- ウェブサイト上に公開しますので、世界中から自由に無料でアクセス・ダウンロードが可能です。
- 実際のコミュニケーションにおいて、どんな場面で何ができるかを、各活動の学習目標にしています。
- 豊富な音声ファイルを使った聴解や会話の練習、本物に近い素材を使った読解練習などを通じて、すぐに使える日本語力を着実に伸ばしていくことができます。
- 「入門」（2020年秋公開予定）「初級 1」「初級 2」の3部で構成され、「入門」は「JF 日本語教育スタンダード」のA1レベル、「初級 1、2」はA2レベルに相当しており、国際交流基金日本語基礎テスト（JFT-Basic）の受験を考えている人にも役立ちます。
- トピックや文法項目は、国際交流基金が制作した日本語コースブック『まるごと 日本のことばと文化』と緩やかに関連づけられています。
- 学習目標や問題指示文、説明などに付した英文部分を各国の言葉に置き換えた、現地語バージョン（主に東南アジア言語）も追って制作する予定です。

■『いろどり 生活の日本語』 <https://www.irodori.jpf.go.jp/>（3月31日公開）

■JF 生活日本語 Can-do https://www.jpf.go.jp/j/urawa/j_rsorcs/seikatsu.html

■国際交流基金日本語基礎テスト（JFT-Basic） <https://www.jpf.go.jp/jft-basic/>

この件に関するお問い合わせ：

国際交流基金 コミュニケーションセンター（広報担当：熊倉、原田）

Tel: 03-5369-6075 / Fax: 03-5369-6044

E-mail: press@jpf.go.jp



取材のお願い

【「いどころ」に込めた意味】

「いどころ」には、「色をつける」という基本的な意味から派生して、「物事の様子や姿、形に変化を与え、美しさやおもしろみを増す」という意味もあります。日本での毎日が、隣人や同僚など身の回りの人たちとの会話や交流を通じて彩り（いどころ）豊かなものになることを願い、それを言葉やコミュニケーションの面からお手伝いしたいという想いを込めて、このタイトルをつけました。

【教材イメージ】

初級2

▶トピック しぜん、かんやう 自然と環境

だい
第

16

か
課

じしん き
地震が来ても、
あわてて動かないでください

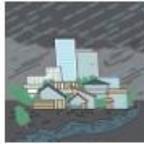
? じしん かし 地震や火事などが起こったときのために、何か準備していることがありますか？
Have you prepared anything in case of earthquakes and fire?

📻 **1. きんきゅうじしんそくほう 緊急地震速報です**

68 さいがい 災害を知らせるニュースやアナウンスを聞いて、何が起きたか、何をすればいいかを理解することができる。
Can listen to news and announcements about a disaster and understand what happened and what to do.

1 じごんび ことばの準備
Preparation for the words

【災害】

a. <small>たいふう</small> 台風	b. <small>じしん</small> 地震	c. <small>かじ かせい</small> 火事／火災	d. <small>おおむす</small> 大雪	e. <small>つなみ</small> 津波
				
・ <small>たいふう</small> (台風) が来る	・ <small>じしん</small> (地震) が起こる ・ 揺れる	・ <small>かじ</small> (火事) になる ・ 火が出る	・ <small>おおむす</small> (雪) が積もる	・ <small>つなみ</small> (津波) が来る

(1) え 絵を見ながら聞きましょう。🔊 16-01
Listen while looking at the illustrations.

(2) き 聞いて言いましょう。🔊 16-01
Listen and repeat the words.

初級2 L16-1

©The Japan Foundation

この件に関するお問い合わせ：

国際交流基金 コミュニケーションセンター（広報担当：熊倉、原田）

Tel: 03-5369-6075 / Fax: 03-5369-6044

E-mail: press@jpf.go.jp

Can-do チェック 『いろいろ』 初級 2 (A2)

☆☆☆: まだ難しかった (I did it, but could do it better.) ★☆☆: できた (I did it.) ★★*: よくできた (I did it well.)

トピック
Topic

自然と環境
Nature and Environment

★15 会議室の電気がついたままでした。 The lights in the meeting room were left on.		評価 Self-evaluation
活動・Can-do Activities & Can-do		
1.  エコ活動の貼り紙		
 64	職場などに貼ってあるエコ活動に関する貼り紙を見て、注意点を理解することができる。 Can look at a notice about eco-friendly activities posted at work, etc. and understand what to be mindful of.	☆☆☆
2.  水がもったいないですよ		
 65	自分が環境のために気をつけていることを話したり、ほかの人の話を聞いて理解したりすることができる。 Can talk about things you are mindful of for the environment or listen to and understand what others say.	☆☆☆
3.  ごみの分け方・出し方		
 66	ごみの捨て方についての説明を読んで、捨てたいごみをいつ捨てればいいのかなどを理解することができる。 Can read and understand instructions on how to throw away of garbage, such as when to throw away a certain kind of garbage.	☆☆☆
4.  どうやって捨てればいいですか?		
 67	ごみの捨て方について質問して、その答えを理解することができる。 Can ask and understand how to throw away a certain kind of garbage.	☆☆☆
コメント Comments		(年/月/日) (Y/M/D) (/ /)

★16 地震が来ても、あわてて動かないでください。 Do not panic in case of an earthquake.		評価 Self-evaluation
活動・Can-do Activities & Can-do		
1.  緊急地震速報です		
 68	災害を知らせるニュースやアナウンスを聞いて、何があったか、何をすればいいかを理解することができる。 Can listen to news and announcements about a disaster and understand what happened and what to do.	☆☆☆
2.  避難訓練を始めます		
 69	防災訓練の説明や指示を聞いて、やり方や注意などを理解することができる。 Can listen to the explanation and instructions for emergency drills and understand what to do and what to keep in mind.	☆☆☆
3.  地震が起こったときは…		
 70	防災訓練などで、地震が起こったときどうすればいいか、説明を聞いてほしいの内容を理解することができる。 Can listen to and more or less understand the explanation on what to do in case of earthquakes at emergency drills, etc.	☆☆☆
4.  避難所はどこですか?		
 71	災害があったとき、周りの人に質問して、必要な情報を得ることができる。 Can ask people around you for the necessary information in case of a disaster.	☆☆☆
5.  防災パンフレット		
 72	外国人向けのやさしい日本語で書かれた防災パンフレットを読んで、内容を理解することができる。 Can read and understand brochures for disaster prevention written in simple Japanese for non-Japanese residents.	☆☆☆
コメント Comments		(年/月/日) (Y/M/D) (/ /)

この件に関するお問い合わせ:

国際交流基金 コミュニケーションセンター (広報担当: 熊倉、原田)

Tel: 03-5369-6075 / Fax: 03-5369-6044

E-mail: press@jpf.go.jp